

防 除 情 報

長 崎 県 病 害 虫 防 除 所 長

平成 2 1 年 度 病 害 虫 発 生 予 察 防 除 情 報 第 3 号

茶のクワシロカイガラムシの防除対策について

本虫の第 1 世代の防除時期が近づいています。下記の点を参考にして適期防除をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 本虫第 1 世代のふ化盛期予測日は、下表のとおり過去 3 か年よりやや早いと予測される。

表 第 1 世代のふ化盛期予測日

地区名	標高(m)	平成 2 1 年	平成 2 0 年	平成 1 9 年	平成 1 8 年
東彼杵町太の原	3 6 0	5 / 2 1	5 / 2 2	5 / 2 6	5 / 2 8
五島市上大津	7 7	5 / 8	5 / 1 6	5 / 6	5 / 1 3

注 1 : 算出方法は「有効積算温度則による防除適期予測法(農業技術開発センター茶業研究室)」により、平成 2 1 年 5 月 1 日時点で算出した。

注 2 : 気温データは、農業技術開発センター茶業研究室による測定値(東彼杵町太の原)及びアメダスデータ(五島市上大津)を使用した。

- (2) 4 月下旬の巡回調査(1 6 筆)における寄生株率は 1 . 8 % (平 年 7 . 4 %)、発生圃場率は 3 1 . 3 % (平 年 4 8 . 2 %)であったが、一部で多発圃場が見られた。
- (3) 気象予報(福岡管区气象台、平成 2 1 年 5 月 1 日発表)によると、向こう 1 か月の気温は高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 同一地区内の圃場でも標高や土地条件により気温が異なり、ふ化盛期が前後する場合がありますので注意する。
- (2) ふ化後の幼虫が 1 回脱皮してロウ質のカイガラを作りはじめると、薬剤の効果が低下するので、ふ化盛期(5 0 %ふ化卵塊率が半数となった日) ~ 5 日後までに防除する。なお、現地でふ化状況を調査している場合は、その調査に基づいて防除時期を判断する。
- (3) 株内の枝や株元に薬液がかかるように十分量散布する。
- (4) 発生を認めていない圃場でも新たな発生に注意する。
- (5) 薬剤散布に当たっては、使用基準を遵守する。

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス : <http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 T E L : 0957-26-0027